

桜井民報

●編集・発行 日本共产党桜井市委員会

●連絡先 日本共産党 吉田ただお事務所 TEL 0744-46-4930

●桜井市粟殿1029-5 吉本ビル2階 FAX 0744-46-4930

2008年
7月号
NO25

6月議会報告



〔さらに〕「住民税」も年金から強制差引き！



年金からはすでに介護保険料が天引きされており、4月からは後期高齢者医療保険料が天引きされました。さらに、今年10月からは国民健康保険税も天引きされようとしています。そのうえ、本人の意向をふまえないで「住民税」まで年金から天引きされますと、老後の唯一の収入源を年金のみに頼らざるをえない高齢者にとってさらに暮らしを脅かします。この議案に質問・反対したのは、吉田議員だけでした。

「桜井市税条例」が賛成多数で可決される

対を貫きました。一般質問ではJR踏切の拡幅と通行の安全対策や、4月から始まつた「後期高齢者医療制度」について、高齢者の命を守る具体的な提案をおこないました。

6月定例議会が、6月12日から24日までの13日間の会期で開かれました。日本共産党は、今回市長から提案された議案のうち、65歳以上の公的年金受給者から個人住民税を、普通徴収から特別徴収（強制天引き）にしていく桜井市税条例など、市民のくらしを脅かす議案については唯一反

6月議会について

みなさんと力を合わせて 実現！

育成施設設置条例の一部改正に対するの関連質問(要旨)

實現！

A black and white line drawing showing a woman from behind, holding a baby in a carrier. Another woman stands to the right, looking towards the baby.

保護者の中には、校区外に定員に余裕がある場合、長期休暇中だけでも校区をまたがつて、子どもを預けたいという要望をもつている方もおられます。子ども達がこれから夏休みを迎えるが、長時間ひとりで過ごす子供もおり、親としては仕事をしていくのも大変心配です。ぜひ、柔軟に対応していただくなり、要望をしまして質問を終わります。

通学路の安全確保を

吉田議員 6月定例議会での一般質問

1点目の質問は、JR桜井線と市道大福・慈恩寺線線が交差する、貯木場踏切の拡幅と通行の安全対策についてであります。昨年12月27日には、地元の区長や保護者の方々が390筆の署名を集め、要望書を提出していますし、今年1月16日には桜井市社会保障推進協議会が、JR踏切の拡幅を求めて市長交渉もおこなっています。

大型車と行き交う登校児童

そのためにも、電柱の移設も含めて、歩道確保のための道路整備を急いでいただきたい。関係機関や関係者の方々との誠意をもつた、粘り強い話し合いをしていただくことを要望します。

今、木材市場跡地にオーナーの出店計画があります。3月に業者側の地元説明会があり、食料品や住生活関連用品を取り扱う、奈良県では最初の大型スーパーとして来年から営業していきたいという説明でした。もし、オーナーがオープンしたら、買い物客の車が頻繁に踏み切りを通過するところが予想される。そうなると、さらに危険な踏み切りになります。

3月議会の答弁でも、市道に隣接する電柱の移転については、土地の提供を含めて協力を得られる予定と答弁していましたが、官民境界の表示等などで難航し、現在に至っています。桜井市としましても、今後とも安全に通行できるよう努力していきます。

谷奥市長 3月議会では土家議員が質問に立つておられます。市長に、その後の歩道の確保についての進捗状況について伺います。

学童保育所の入所枠、4年生まで広がる！

後期高齢者医療制度は廃止を！

これが診ます市す0て連人。0実合健三がに考す格料二円施が診つ必要各市にと聞い担委金託いがを広ま5し城老。た扱より、保

いいくま資険二の滞目は、一定期間の保険料の発納は、一的な実情とはなはのう周ら、不一の高足」と言つて、政府自身が「説

するづに明体り権上がた見経制市療実2度で制制施2点目も1度の実施を前に、4月1日000件を超えました。桜井市長からお尋ねします。

吉田議員

資格証の発行は画一的な取り扱いをしない

谷奥市長

はと井広ろの県下12市にあります。6月号にも掲載して、桜井市報は助成を実施していると、周知について負担額を

いにいに二点目の保険料の発納は、一的な実情とはなはのう周ら、不一の高足」と言つて、政府自身が「説

吉田議員

なぜできない！ 健康診査の助成

100万円あればおりがくるのに！



お料百方かで発率た診昨年までは、新問題・3従用早0来に予弱健い70歳以上のは、6月号にも掲載して、桜井地区医師会とも連携して、桜井市報は助成を実施していると、周知について負担額を

いこいすたとくに、多くの老人の方にさらに理解をし、もうたためには、会合など機会をとります。努力をさせたいような、取せは

谷奥市長

い吉の議便めも民のい。田こ員りの、にかたも以前議と質で活躍にませ要た真をごする。こでに發も市すとく会は言、民たしなつせだで当し議のめて市たてさの然た会たに市たて

載されるようになりまし。議会報告の質問議員の氏名が記

おすすめしています
「しんぶん赤旗」

日刊紙 2,900円
日曜版 800円

「こんな社会でいいのか」「人間らしく生きたい（切実な願いを伝えて）」「地球温暖化、食糧危機、資本主義の限界（世界の今をリアルに）」

8月9日（土）栗殿西公民館（ヤマトー北大神神社境内）
午後7時～
※ どなたでもご参加ください

生活相談は、どうぞこちらへ
日本共産党桜井市議会議員 吉田ただお事務所
桜井市栗殿1029-5 吉本ビル2階
TEL・FAX0744-46-4930